

1998・1

水道技術ジャーナル

CONTENTS

第 6 号

巻頭言 水道、下水道と水資源	丹保 憲仁	3
〈新春アンケート〉.....		4
エッセイシリーズ⑤ 九州からの帰路に思う	大住 丹生	9
エッセイシリーズ⑥ 半世紀をふりかえって	小倉 四郎	11
設備システムの紹介⑨ 琵琶湖第2疏水連絡 トンネル事業について.....	清水 浩	14
設備システムの紹介⑩ 水資源開発公団長良導水施設について鈴木 繁・脇田 惇一.....		19
新企画 水道QアンドA.....		26
特別企画 東京近代水道100周年記念事業の意義と特色	石井 健睿	29
IWSA総会に参加して.....	井上 圭司・永井 康敏	36
水道技術物語 その③ イララムの水.....	石丸 浩	39
センターだより.....		40
第4回水道管路国際シンポジウムを開催.....		41
「高効率浄水技術開発研究」がスタート.....		43
第9回欧州各国水道技術視察調査概要.....		44
センターからのお知らせ.....		46
クリプトスポリジウム講習会用テキストの一部訂正について.....		47
発行図書のご案内・編集後記.....		48

◆表紙写真：東京都水の科学館◆

東京都水道局が近代水道百周年記念事業の一環として「東京都水の科学館」を平成9年5月にオープンしました。

水の科学館は、臨海副都心地区を給水エリアとする有明給水所上部スペースを活用して整備したもので、水の科学をテーマとして、映像の上映や各種実験装置、パネル展示などにより、水の大切さや水道事業への理解・認識を深めてもらうことを目的とした参加体験型PR施設です。

また、有明給水場は、同地区の防災拠点としても位置づけられており、地下には配水池、地上4階には緊急給水槽(300^m³)が設置されています。

▼アクア・プラネット



▲アクア・ラボラトリー